

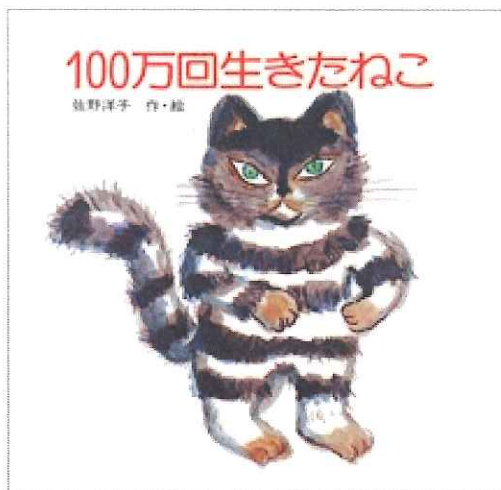


哀 悼



『100 万回生きたねこ』の作者である、絵本作家の佐野洋子さんがお亡くなりになりました。

心よりご冥福をお祈りいたします。



(講談社 HP より)

代表作である『100 万回生きたねこ』は、1977 年 10 月 20 日に初版が 5000 部発行されてから 30 年以上が経ち、子どもから大人まであらゆる世代に読まれ、愛され続け 160 万部が刊行されています。

生きること、死ぬこと、愛することを読者がそれぞれに自分の心に問いかけてみたくなる、そんな絵本です。

本図書館にも所蔵されていますので、どうぞ手にとってご覧ください。

佐野さんは、5 日午前 9 時 54 分、乳がんのためご逝去されました。

「乳がん」は女性に多いガンであり、2007 年に TBS でドキュメンタリー報道されて大反響となり、映画化された同名の書籍「余命一ヶ月の花嫁」(マガジンハウス社)のヒロイン長島千恵さんも同じ病で亡くなっています。

今一度、命の大切さを考え、ガンの早期発見のため健診を受けるなど、自分自身の健康についても考える機会としていただければと思います。本著は一階に配架されています。



(マガジンハウス社 HP より)

また、ガンの他、女性の体と健康についての様々な本が新着図書のコーナーにあります。ネットで入手できる情報は、必ずしも正しいものばかりとは限りません。

内容は書籍で再度調べたり、不安な場合は保健室で相談するなど、一人で悩みや不安を抱え込まないようにしましょう。

神戸市の乳がん健診の HP (<http://www.city.kobe.lg.jp/>)

[トップページ](#) > [くらし・手続き](#) > [健康・医療](#) > [各種検診・健診](#) > [市民健診](#) > [乳がん検診](#)